



2016年3月30日

## 生産的な労働力としての女性の役割を考える

アジア生産性機構 (APO) は、包括的社会経済の発展と生産性向上を実現するため、**2016年4月5日～7日**、APO 事務局において、日本政府後援による「**女性の労働参加と生産性向上に関する会議**」を開催し、これまで活用されていなかった女性労働力の活用法について検討します。政府、行政、学界からジェンダー・メインストリーミングの促進、雇用計画、ジェンダー関連の労働問題に関与する17のAPO加盟国・地域の代表者25名が参加し、自国の経験、女性の就労を促進する政策、その傾向と生産性向上への影響、正規雇用の女性の増加による社会経済の業績向上を図るための情報を様々な課題の解決策・提案と共に交換します。

本会議は三日間にわたり、ジェンダー・メインストリーミングの優れた実践方法・成功例に関する基調講演とパネルディスカッションを通して、女性の経済的な機会の活用を新たな民間事業の創生、地域社会の強化、持続的なGDP増大に結び付ける方法を明らかにします。法政大学と日本女子大学現代女性キャリア研究所、インドの経済成長研究所 (Institute of Economic Growth)、米国のルイジアナ州立大学の研究者のほか、マレーシアとスリランカの民間コンサルタントが講演する予定です。

\*\*\*\*\*

### お問い合わせ先

APO 事務局 広報担当 (山下 / 藤本)

Tel: 03-3830-0411; Fax: 03-5840-5322

メール: [yyamashita@apo-tokyo.org](mailto:yyamashita@apo-tokyo.org) / [yfujimoto@apo-tokyo.org](mailto:yfujimoto@apo-tokyo.org)

ウェブサイト: [www.apo-tokyo.org](http://www.apo-tokyo.org)

### APOについて

アジア生産性機構(APO)は生産性向上を目的としたアジア太平洋地域で唯一の国際機関です。1961年の政府間協定の締結により設立されて以来、現在20の国と地域が加盟するAPOは生産性向上を通してアジア太平洋地域の持続可能な社会経済の発展に重要な役割をはたしています。現在APOは各国生産性本部の強化および中小企業振興・地域発展の促進、イノベーション主導の生産性向上、緑の生産性の普及の3点を戦略的重点分野として事業を展開しています。